

学 費 延 納 願

年 月 日

北海学園大学長 様

学 生	学部・研究科名		学年	年	学生番号	
	氏 名		⑩	連絡先	—	—
学 費 支 給 者	氏 名		⑩	連絡先	—	—
	住 所	〒 —				
延納期限 ※どちらかの□にチェック		<input type="checkbox"/> 1期分：_____年7月31日 <input type="checkbox"/> 2期分：_____年1月31日				

※学生と学費支給者は各自自筆とし、異なる印鑑で捺印してください。

※学費支給者が学生本人の場合は学費支給者の氏名欄に「同上」と記入し、捺印は不要です。

※学費支給者は大学へ届けられている方とします。異なることが判明した場合、この願い出は無効とします。

私は、下記の理由により、上記延納期限まで学費を延納したいので、ご許可くださるよう学費支給者連署にてお願い致します。

尚、期日を守らなかった場合は、学則第31条第1項第4号もしくは大学院学則17条第1項第5号を適用されても異議の申し立てを一切しないことを確約致します。

記

1. 期日までに納入できない理由（該当する項目の□にチェックしてください）

- 経済的理由（収入減・家計状況悪化など）
- 兄弟等学費の重複
- 急な支出（冠婚葬祭・入院費・災害など）
- その他（ _____ ） ※具体的に記入してください。

2. 納入予定資金（該当する項目の□にチェックしてください）

- 給与・賞与
- 奨学金
- 金融機関等の教育ローン申込中
- その他（ _____ ） ※具体的に記入してください。

※提出いただきました書類については、個人情報として厳重に管理します。

※「学費延納願」は本学ポータルサイト(G-PLUS!)からもダウンロードできます。

※ご入金の際は、お手元にある振込用紙をお使いください。

（振込用紙記載の納入期限が過ぎても延納期間内はご使用いただけます。）

受付印

記入例

学費延納願

学費延納願は必要事項を記入のうえ、
会計課まで提出してください。

〇〇〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

北海学園大学長 様

・学生本人が記入

学 生	学部・研究科名	〇〇学部	学年	〇 年	学生番号	〇〇〇〇〇〇
	氏名	〇〇 〇〇	学生 の捺印 (学費支給者と別の印鑑)	印	連絡先	〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇
学 費 支 給 者	氏名	〇〇 〇〇	学費 支給者の捺印 (学生と別の印鑑)	印	連絡先	〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇
	住所	〇〇〇〇〇	・大学へ届けられている学費支給者の方が記入 ・学費支給者が学生本人の場合は氏名欄に「同上」と記入し、捺印は不要			
延納期限 ※どちらかの口にチェック		<input checked="" type="checkbox"/> 1期分：〇〇〇〇年7月31日		<input type="checkbox"/> 2期分：_____年1月31日		

※学生と学費支給者は各自自筆とし、異なる印鑑で捺印してください。

※学費支給者が学生本人の場合は学費支給者の氏名欄に「同上」と記入

※学費支給者は大学へ届けられている方とします。異なることが判明した場合、この願い出は無効とします。

1期分・2期分どちらか一方に
チェックし、年を記入

私は、下記の理由により、上記延納期限まで学費を延納したいので、ご許可くださるよう学費支給者連署にてお願い致します。

尚、期日を守らなかった場合は、学則第31条第1項第4号もしくは大学院学則17条第1項第5号を適用されても異議の申し立てを一切しないことを確約致します。

記

1. 期日までに納入できない理由 (該当する項目の口にチェックしてください)

- 経済的理由 (収入減・家計状況悪化など)
- 兄弟等学費の重複
- 急な支出 (冠婚葬祭・入院費・災害など)
- その他 () ※具体的に記入してください。

2. 納入予定資金 (該当する項目の口にチェックしてください)

- 給与・賞与
- 奨学金
- 金融機関等の教育ローン申込中
- その他 () ※具体的に記入してください。

※修学支援新制度の申請者は学則に定める納期を猶予いたしますので、学費延納願の提出は不要です。
ただし、次に該当する場合は学費延納願を提出することにより納入期限を延長することができます。

- ・修学支援新制度の申請が不採用となったが、直ちに学費を納入できない場合
- ・修学支援新制度の認定の取消(支援の廃止)又は支援の停止となったが、直ちに学費を納入できない場合
- ・修学支援新制度の認定又は継続となったが、振込用紙に印字の期日までに納入できない場合